



西部サッカーズ悲願の 全国大会アベック出場

西部ユニホック倶楽部「西部サッカーズ」は10月19日、日本ユニホック選手権2010の出場報告に町長室を訪れました。同倶楽部は9月に二戸市で行われた北東北ブロック予選で、男子は準優勝、女子は優勝に輝き悲願の全国大会アベック出場を決めました。

男子キャプテンの元村和明さん（小屋瀬）は「昨年男子チームは、全国大会のコートに1勝という忘れ物をしてきました。今年は必ず取り返してきます」と決意表明しました。同倶楽部は年間通して毎週金曜日、小屋瀬小学校体育館で練習しています。全国大会は11月21日、栃木県宇都宮市で開催されます。

男子は2年連続2回目、女子は3年ぶり2回目の全国大会出場を着実にレベルアップしています



岩澤サトさん100歳に いつでも感謝の気持ち

岩澤サトさん（小田）は9月30日、めでたく満100歳の誕生日を迎えました。10月1日、鈴木重男町長はサトさんが療養中のため葛巻病院へお祝いに駆け付け「ますますお元気で、長生きしてください」とお祝い金や花束などを贈りました。家族や病院関係者が見守る中、「ありがとうございます」とサトさんは笑顔で応えました。

旦那さんを亡くし、4人のお子さんを育てるため必死に働き「丈夫」になったとサトさん。今は少し目が弱くなり、贈られた花束に「いいにおい」と香りを楽しんでいる様子。いつでもお世話をしてくれる方々に「ありがとうございます」と感謝の気持ちを忘れない素敵なサトさんです。

サトさんのお祝いに駆け付けた家族と鈴木町長、病院関係者

もう安心して通えるね 五日市ひまわりロード

五日市小学校（中田直雅校長・児童39人）の正門前の歩道が完成し9月28日、全校児童や町関係者らが参加し開通式が行われました。国道と学校をつなぐ町道の約95㍍を、地権者の協力により広げ歩道を確保しました。大型トラックが往来する路線で、危険性が指摘されていたため町が整備しました。

歩道の愛称は全校児童から募集し、5年の本宮和昌さんの「ひまわりロード」に決まり、車道との間に黄色いポールを立てたほか、歩道の脇にひまわりを植える予定。テープカットの後、児童らは笑顔で歩き初めをし、完成を喜びました。



あいにくの雨にもかかわらず笑顔でひまわりロードを歩き初めする五日市小の児童

葛巻中生徒会とPTA 町へ車いすを3台寄贈

葛巻中学校（たくみいばら佐美庸校長・生徒103人）の生徒会は10月12日、生徒会長ら5名が町役場を訪れ車いすを3台寄贈しました。これは8月に行った資源回収（一升瓶やアルミ缶など）の益金で購入されました。生徒会長の星野光亮さんは「予想以上にビンなどが集まり重かったけど、車いすに僕たちの思いが入っています」とあいさつ。鈴木重男町長は「皆さんの優しい心に感謝します。大事に管理し、使わせていただきます」とお礼を述べました。

今年度、生徒会では「体の不自由な人たちのため、車いすを贈ろう」と呼び掛け、地区ごとにPTAと協力し資源回収を実施。車いすは町の施設などに置かれます。



左から佐美庸校長、星野光亮さん、竹花啓太さん、榎木美真さん、新沼泰起教諭



かわいい笑顔が大集合 おはやし劇場に大喜び

親子表現あそびや手づくりおもちゃで活動する多田純也さんのおはやし劇場「だだすこだんだん」は10月8日、葛巻保育園で行われました。町内全ての保育園、幼稚園、児童館の園児約170人が勢揃いして行われたイベント。園児らは「むかしばなし」や「獅子舞」、太鼓を使った「即興みんなのおはやし」などを楽しみました。

中でも、おならの昔話「へっぴりじさまのはなし」がはじまると、会場は「アハハハ」と大きな歓声とかわいい拍手に包まれました。冬部児童館の澤田勇成くんは、「ししまいが、あたまをかむところがおもしろかった」と満足そうな笑顔を浮かべていました。

多田さんのおはなしや顔芸に、思わず笑みを浮かべる園児たち



遠く離れた沖縄の食材を使った給食を楽しむ小屋瀬中の生徒たち

ドラゴンフルーツなど 沖縄食材の給食楽しむ

町内の小・中・高校で今年2回目の沖縄交流給食が10月21日行われました。今回、北中城村から届いた食材は、海藻のアーサ、夕顔に似た冬瓜（とうがん）、そしてドラゴンフルーツの3種類で、アーサと冬瓜はスープの具に。

小屋瀬中学校（川又勝見校長・生徒13人）の生徒たちは、ドラゴンフルーツの独特な色の実や食感に興味津々。東館優樹さん（3年）は「夏って感じがします」と沖縄の味覚を楽しみました。

今年度から姉妹町村の沖縄県北中城村と、学校給食での食材交流がスタート。当町からは、クリームチーズとヨーグルトが送られています。